



DX時代の必須項目

福井県経営品質協議会「分科会」

小さな会社の企業間データの近未来

～電子帳簿保存・インボイス制度などの企業間取引のデジタル化をまとめて解説～

時代は大きく変わります。コロナ禍によるテレワークの普及に伴い社内書類の更なるペーパーレス化など各企業で様々な取組が進められています。こんな中、2022年1月に改正された「電子帳簿保存法」では、電子取引による書類の電子保存が義務化されました（2年間の猶予あり）。また、紙の書類を電子化して保存するための要件も緩和されました。更に、2023年10月からの「インボイス（適格請求書）制度」の導入に合わせインボイスをデジタル化する動きがあります。

企業間の取引については、FAXや電話、郵送でのやりとりが主流となっており、依然として紙の書類が中心です。社内の業務はIT化されているにも関わらず、取引先への受発注業務において紙を使うといった非効率が起きています。これを解決するために「中小企業共通EDI」が始まっています。

企業間取引（サプライチェーン）全体をデジタル化していく流れは後戻りすることなく加速していきます。こうした情報により自社のIT化をいち早く進めるか、知らずに対応が後追いになるかは、取引先との関係にも大きく影響を及ぼします。当セミナーは、これらの制度改正の概要を解説するとともに、企業間取引のデジタル化の動向を理解していただき、デジタル化への対応が後手に回ることなく適切に対応できるようになっていただくことを目的としたセミナーです。

開催日 2022年3月8日（火）

時間 15:00～17:00

講師 梶川 昌文 株式会社ビジネスアイ 代表取締役社長
ITコーディネータ、福井県経営品質協議会運営委員

開催方法 オンライン開催 および 会場開催

オンライン 事務局より参加用URLを案内します

会場 福井キャノン事務機株式会社 セミナールーム

福井市南四ツ居2丁目1-4



梶川昌文 氏

対象者 経営者・経営企画担当者・財務担当者・経理担当者・購買担当者・社内情報システム担当者

参加費 会員 無料 一般 5,000円（税込み 1社2人まで）

なお、一般の方で、2022（令和4）年度以降の入会予定組織・会社は「無料」

定員 オンライン開催 30名 会場開催 10名 計 40名

申込・お問合せ方法 福井県経営品質協議会ホームページの「行事案内」よりお願いします。

<http://www.fpc-fqa.or.jp>

*お申込みいただいた方には、事務局より参加方法などの情報をご案内いたします。

会場開催については感染症対策に十分配慮しますが、感染状況によってはオンラインのみの開催となります。